

総合的な学習の時間で育成を目指す「資質・能力デザイン」

		レベル pre 1		レベル 1		レベル 2	
		小1	小2	小3	小4	小5	小6
知識 及び 技能	知識	<ul style="list-style-type: none"> ・実生活の中で学習したことを生かすことができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自ら設定した課題を解決するための必要な知識を理解することができる。 ・各教科で学習した内容を生かして取り組むことができる。 			
	情報収集の技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を使って対象の画像を撮影することができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・人に聞いたり、図書館やICTを活用して調べたりして、必要な情報を集めることができる。 ・収集した情報をノートやタブレットPCに蓄積することができる。 ・多様な方法で自分の目的や意図に即した情報を収集することができる。 ・収集した情報の種類に応じてノートやタブレットPCに蓄積することができる。 			
思考力、 判断力、 表現力等	課題の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問点を基に、教師又は友達と共にめあてを立てる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味・関心のある事柄に関する課題を設定している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味・関心のある事柄から課題を見だし、設定している。 	
	リサーチ クエスチョンの 設定	<ul style="list-style-type: none"> ・結果や成果を予想する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味・関心のある事柄に関する課題に対して仮説を立てることができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味・関心のある事柄から見いだした課題に対して仮説を立てることができる。 	
	仮説の設定						
	研究手法の選択 (研究計画作成)	<ul style="list-style-type: none"> ・教師と共に観察や活動の計画を立てて、学習を見通す。 		<ul style="list-style-type: none"> ・解決に必要な調査方法を考えながら、計画を立てることができる。 ・いろいろな調査・実験方法を考える。 ・アンケートやインタビュー、実地見学の計画を立てる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・解決に必要な調査方法や手順を考え、計画を立てることができる。 ・仮説を検証するための調査・実験方法を見通す。 ・どのような図書やインターネットの情報が必要なか計画を立てる。 	
	調査・実験	<ul style="list-style-type: none"> ・見る、聞く、触れる、作る、探す、育てる、遊ぶ等身近な人々、社会や自然に直接働きかけている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな調査・実験方法を試す。 ・テーマやキーワードに沿った図書やインターネットを選ぶことができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな調査・実験方法の中から、仮説の検証に合った方法を試す。 ・テーマやキーワードに沿った図書やインターネットを選び、適切な情報を得ることができる。 	
	整理・分析	<ul style="list-style-type: none"> ・教師と共に活動や体験を通して、対象から様々な情報を取り出すことができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・集めた情報に対して思考ツール(ベン図、クラゲチャート、ピラミッドチャート、コンセプトマップ等)や他教科で学習した方法を用いて整理することができる。 ・整理したことをもとに、情報にある特徴を見つけることができる。 ・自分の課題に対して、自分なりの結論を出すことができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・集めた情報に対して思考ツール等を適切に活用して整理することができる。 ・収集した情報を比較したり分類したり関連付けたりすることで、相互の関係を見いだすことができる。 ・自分の課題に対して、収集した情報から根拠をもち、論理的に結論を出すことができる。 	
	まとめ・発表	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身や自分の生活について考え、表現することができる。 ・言葉、絵、動作化、劇化などを用いて表現することができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・相手や目的を意識して、分かりやすい方法(レポート、新聞、プレゼンテーションソフト等)を選択し、まとめることができる。 ・足りない情報について再度調査・実験をし直すことができる。 ・他教科で培った表現力(文、図、グラフ、絵、声の大きさ、動作等)を生かすことができる。 ・課題設定での仮説と結論を比べることができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・相手や目的に応じて、分かりやすい方法を選択し、構成の仕方を考え、まとめることができる。 ・足りない情報について再度調査・実験をし直すことができる。 ・他教科で培った表現力等を適切に活用することができる。 ・課題設定での仮説と結論を比較し、文章で考察することができる。 	
	振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・学んだことを生活に生かそうとしている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・学習の仕方を振り返り、他の学習や生活に生かそうとしている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・新たな課題を見つけることができる。 	
学び に向かう 力、 人間 性等	探究的な 学習から得た 成果・気づき	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身、身近な人々、社会や自然の特徴やよさ、関わりに気付いている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自ら設定した課題について探究的に学んだことにより、新しい知識を得たり、新しくできるようになったりした自分の変容に気付いている。 ・探究活動を通して、自分の生活を見直し、自分のよさを理解しようとしている。 ・探究活動を通して、自分や友達の見解や考えそれぞれによさがあることを知り、学び合おうとする。 			
	将来展望 ・社会参画	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人々、社会や自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・目標をもって課題の解決に向けた探究に取り組んでいる。 ・探究活動を通して、自分のこれからの生活について考え、夢や希望をもとうとしている。 ・探究活動を通して、生活の中で自分にできることを見付け、行動しようとする。 			

レベル3	レベル4	
中1	中2	中3
<ul style="list-style-type: none"> ・自ら設定した課題を解決するための必要な知識を関連付けて構造化することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら設定した課題を解決するための必要な知識を関連付けて構造化し、統合された概念として形成することができる。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・多様な方法で自分の目的や意図に即した情報を収集することができる。 ・収集した情報の種類に応じてファイルや ICT で蓄積することができる。 ・自ら設定した課題を解決するための学習を通して、他者に貢献することへの意義を感じ、探究的な学びのよさを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・論文検索サイトを活用して引用文献や参考文献を適切に引用することができる。 ・収集した情報の種類に応じてファイルや ICT で蓄積することができる。 ・自ら設定した課題を解決するための学習を通して、社会や世界に貢献することへの意義を感じ、探究的な学びのよさを理解している。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・身の周りの課題の中から、解決の見通しをもつことのできる適切な課題を設定することができる。 ・グループの仲間との交流を通して課題を発見することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の諸課題の中から、解決の見通しをもつことのできる適切な課題を設定している。 ・自ら設定した課題を、他者と共有することで更なる課題の発見に結びつけることができる。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・研究テーマに関する「問い」をこれまでの学術分野の先行研究・事例や対象や地域、状況など多面的・多角的な視点から検証し、リサーチクエストを発展させ、自分の研究の意義や今後の研究の道筋を自分なりに見出すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研究テーマに関する「問い」をこれまでの学術分野の先行研究・事例や対象や地域、状況など多面的・多角的な視点から検証して分類し、リサーチクエストを発展させ、自分の研究の意義や今後の研究の道筋を、これまでの研究の経験から推論して見通すこと。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・身の周りから課題を見だし、自ら立てた仮説やリサーチクエストを鑑み、研究計画を立てることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の諸問題から課題を見だし、自ら立てた仮説やリサーチクエストを鑑み、研究計画を立てることができる。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・リサーチクエストに対する仮説を立証するために必要な情報と関連付けた最適な調査・実験方法を選ぶこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リサーチクエストに対する仮説を立証するために必要な情報と関連付けた調査・実験方法を、必要に応じて多面的・多角的に選ぶこと。また、複数の調査・実験方法を仮説と関連付けて構造化すること。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・リサーチクエストに対する答えを導くための調査・実験を行い、収集した情報の種類に応じてファイルや ICT で具体化して蓄積すること。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・収集した情報から、課題を解決するためにふさわしい情報を選択し、適切に整理するために、情報を分類したり比較したりできる。 ・収集した情報を多面的・多角的にとらえ、適切に判断したり、関連付け・構造化したりすることができる。 ・収集した情報から課題解決に結び付く情報を選択したり、組み合わせたりすることができる。 ・疑問に感じた点や困難さを感じた点について、仲間と話し合うことで、よりよく解決することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収集した情報から、課題を解決するためにふさわしい情報を選択し、適切に整理するために、情報を分類したり比較したりできる。 ・収集した情報を多面的・多角的にとらえ、適切に判断したり、関連付け・構造化したりすることができる。 ・収集した情報から課題解決に結び付く情報を選択したり、組み合わせたりすることができる。 ・疑問に感じた点や困難さを感じた点について、仲間と話し合うことで、よりよく解決することができる。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・目的・場面・状況等に応じて、課題やその追及の過程について、分かりやすく構成することができる。 ・発表資料の作成や発表の準備をする際、プレゼンテーションソフトやレポート作成に、教科等や B-Time で得られた知識や技能を活用することができる。 ・仮説と得られた結果を関連付けて結論を出し、調査・実験の改善点等を考察することができる。 ・伝える相手の立場や状況を意識して、適切な方法を用いて発表することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的・場面・状況等に応じて、課題やその追及の過程について、読み手や聞き手の興味を喚起するように構成することができる。 ・発表資料の作成や発表の準備をする際、プレゼンテーションソフトやレポート作成に、教科等や B-Time で得られた知識や技能を自在に活用することができる。 ・仮説と得られた結果を関連付けて結論を出し、調査・実験の改善点や次の研究につながる「問い」を導き出すことができる。 ・伝える相手の反応を見ながら声の大きさやジェスチャーを工夫して発表することができる。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・探究活動を通して、自分自身を理解し、今後の生き方について考えようとしている。 ・探究活動を通して、他者の多様な考えや価値観を受け入れ尊重しながら学び合おうとする。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・探究活動の結果がもたらす好影響を理解して探究活動に取り組んでいる。 ・協働の大切さに気づき、自他のよさを生かしながら協働して探究活動に取り組んでいる。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・探究活動を通して、自分の将来の生き方を考え、夢や希望をもち、具体的な進路を描いている。 ・探究活動を通して、自分の身の周りや世界の諸問題に常に興味をもち、他者や社会に貢献できることを検討し、実践に移そうとする。 		